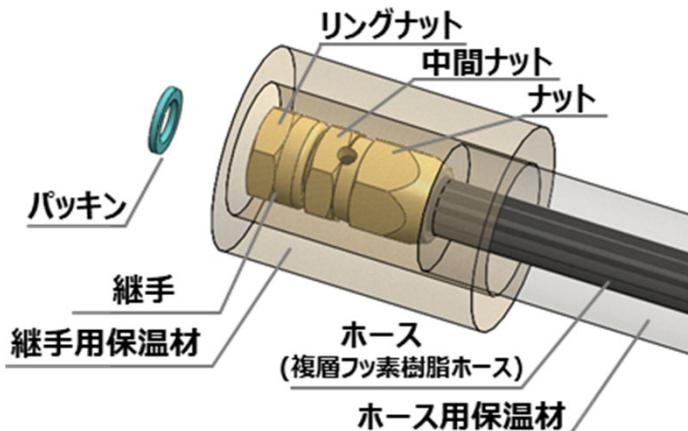


エコるーぶ

※「エコキュート」は電力会社・給湯機メーカーが
自然冷媒(CO₂)電気式ヒートポンプ給湯機を総称する愛称です。

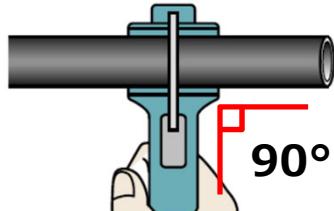
専用継手 接続手順



- ・本書をお読みになる前に、必ずパンフレット及び注意事項一覧を注意深く読み、よく理解してください。
- ・製品を使用する前に本書を注意深く読み、よく理解してください。
- ・いつでも使用できるように本書を大切に保管してください。

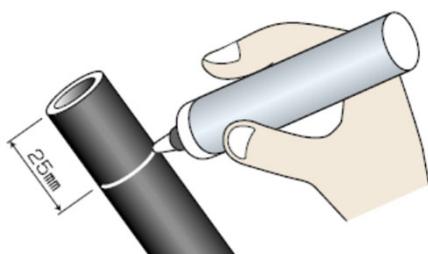
接続手順 下記①～⑧の接続手順を必ず厳守してください。

① ホースを直角に切断します。



- 専用カッターを使用し、切断します。面取りは不要です。

② ホースにマーキングをします。



- ホース端部から25mmの位置に半周以上マーキングします。
- 油性、不透明のペイントマーカーの使用をお奨めします。

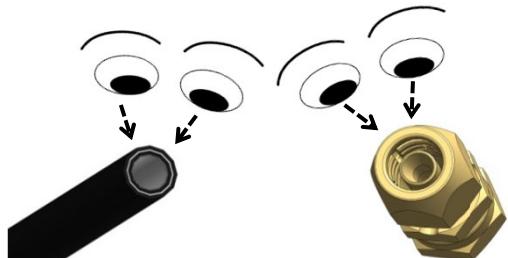
③ 継手用保温材をホース側にずらします。

«10mm保温材実施例»
※20mm保温材は手順⑧参照



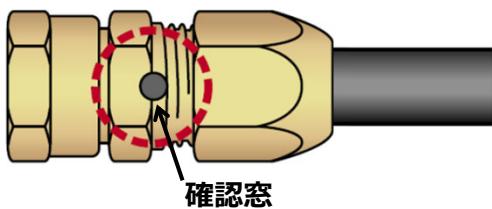
- 継手用保温材を機器接続後に取り付ける場合は、保温材を半割にし、取り付けます。

④ ホースと継手に異常がないか確認します。



- ホースに傷がある場合は、新しいホースと交換します。
- 継手内のコレットが傾いていないことを確認します。

5 ホースをまっすぐに差し込みます。



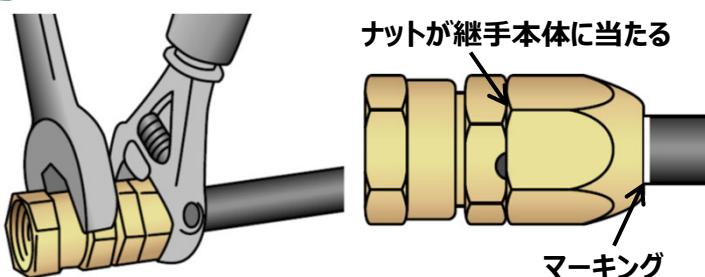
- 確認窓からホースが確認できる位置までホースをまっすぐ差し込みます。
- ホースが差し込みにくい場合は、ナットを外し、ホースにナット、コレットを通してから差し込みます。

※コレットに裏表の方向性はありません

※専用潤滑剤S400をホースへ塗布すると差し込み易くなります。

この場合、S400以外の他社製潤滑剤や洗剤などは使用しないでください。

6 ナットを締め付けます。



- 2本のモンキーレンチ又はスパナを使用して締め付けます。
- 先にナットを手で仮締めしておくと、ホースが固定されて作業時のホース抜出しを防止できます。(目安 : 1/4~1/2周)

- ナットが継手本体にあたるまで締め付けます。トルク管理は不要です。

※トルク管理する場合の目安 : 15N·m

- マーキングがナット先端にあるかを確認します。

7 中間ナットをモンキーレンチ又はスパナで固定して、リングナットを締め付け、機器と接続します。

- 必ずパッキンがあることを確認してから、機器に接続します。
- 熱膨張でリングナットが緩む事があるので、エコキュートを試運転後、リングナットを増し締めすると、機器との接続の信頼性が向上します。
- 機器推奨のパッキン(メタルブッシング等)がある場合は、機器の付属品、推奨品を使用します。
- 締め付けトルクは機器推奨に従います。推奨がない場合、樹脂製パッキンの締め付けトルクの目安は25N·mです。

8 継手用保温材を継手にかぶせます。

- 耐候性のあるテープで継手用保温材とホース用保温材を固定します。
- 20mm継手用保温材は、ホースを機器に接続後、継手用保温材を半割にしてホース保温材と突合せるように取り付け、耐候性のあるテープで固定してください。保温材の突合せ部にすき間のないようにしてください。